校友時報

第26号
発行人　秋田県立南高等學校
新聞部
印刷人

生徒集会雑感

佐々木正之

生徒集会と一口に言ってもその内容には様々なことが含まれている。先ず生徒会の集会として委員会等から提案される議案を審議する場合がある。生徒諸君は最近の議会の傍聴者の演説会や、新入生歓迎会等の部紹介やら、先日やったような学芸部の発表会のようなものがある。

この最後のものゝような、各部各クラブの発表会とか弁論大会とかいうものにもつと集会を活用して、皆で気軽に親しみ合う方面はまだ余りよく開拓されていないように思う。こういうことから言いたい気持でお互の意思を疎通する習慣がついて行くと思う。今年の各部紹介や学芸の発表会は愉快に行われた。あゝいうものを進めつゝ行きたい。

議案を審議する場合については多く数が集って相談することは誠に結構は結構であるが、あゝいうものを進めつゝ行かない場合がある。又お互に他人の言うことをよく聞く習慣を取るような傾向を避け、自分の意見を簡明に直に述べるようにし度いと思う。このような事をうまく進めて行くことは、我々の生徒会の運営を円滑にし、又それを通じて将来の社会生活のよい訓練になるしなければならないと思う。又議論に熱を帯びた場合も、人の揚足つけなければいけない。徒らに喧嘩になってさっぱり話が通じないようでは何とも手のつけようがない。この点は民主々義の基礎になる問題であり、お互にもつと努力するものであり、お互にもつと努力しなければならないと思う。又議論に熱を帯びた場合も、人の揚足つけなければいけない。徒らに喧嘩になってさっぱり話が通じないようでは何とも手のつけようがない。この点は民主々義の基礎になる問題であ